

若き経営者 アフターコロナの一手

新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)は短期間で世界経済を停滞させ、社会生活も一変させた。感染拡大を食い止めるため国内外で人の往来は制限され、経済・社会活動は深刻な影響を受けている。日刊工業新聞社は例年、地域の若手経営者を一堂にお招きした紙上座談会(ぶっちゃけ会)を開催し、地域経済活性化について議論してきたが、今年は新型コロナでかかわらなかった。今回は参加者に個別インタビューを実施し、この秋以降の景況感や発足したばかりの菅新政権への注文などを語ってもらった。取材はマスク着用、ソーシャルディスタンスに注意して行った。

「新型コロナウイルスの影響で主力の鉄鋼業界が苦境です。」
 「鉄鋼部門の社員はグループ全体で約800人だが構内作業に従事する社員は月に5〜10日ほど休業している。1年前は大忙しだった小倉の高炉(日本製鉄九州製鉄所八幡地区小倉第2高炉)が止まり、100人程度を順次配置転換している。」
 「業績の見直しはいいかでしょうか。」
 「30%の減収を覚悟したけど、少し持ち直し20%にとどまりそう。国内外出張の抑制などによる固定費の大幅削減や雇用調整助成金でなんとか黒字確保の見通

「風力発電の景況感はいかがですか。」
 「顧客の中期的な投資計画に基づき注文を受け、納期も1年ほどかかるため、新型コロナだからとすぐに景況が悪化する状況ではない。ただ終息に時間がかかれば影響は大きくなる。過去数年は産業機械分野の設備投資が伸びたため、今年度は増収を予想する。ただ大型風車製造から国内メーカーが撤退し、その穴をどう埋めるかがカギになる。洋上風力発電はアジアへと市場が広がっており、業容拡大のチャンスだ。」
 「新型コロナで変化はありますか。」
 「出張できなくなりました。」

「新型コロナウイルスで設備産業は大きな影響を受けています。」
 「営業、施工、メンテナンスといった業務の影響が大きい。もちろんウェブ会議などを活用するが、メーカーとして現場に行くしかない場合が多い。中国での製造装置の据え付けもまだ動いていない。こうした状況が長引けば長引くほど苦しくなるが、従業員の健康と安全が最優先なので、今は苦しくとも我慢の時だと思っています。」
 「見通しはいかがですか。」
 「まずは従業員と家族の安全、顧客に迷惑をかけないようにするのが最優先

フジコー 社長 萩尾 寿昭氏



「除菌装置事業、受注16倍に拡大」
 しも立った。とはいえしばらくは我慢が続くそうだが、「新型コロナウイルスで受注が急増しており、2019年度は約8000台が20年度は13万台まで拡大する。小型機が中心だが、21年の初めには中型機の発売も計画している。」
 「鉄鋼の不況を除菌装置事業が補いました。今後もこの傾向が続くのでしょうか。」
 「除菌装置事業の売上高は20年度20億円、21年度40億円と倍増する。現在増産体制を進めており、増員も図る。創業事業である鉄鋼は主力事業としてこれからも拡大努力を継続していく

除菌装置事業、受注16倍に拡大

「政府への要望をお聞かせください。」
 「揺るぎないリーダーシップをお願いしたい。国も会社もトップは常に批判される。決めたことはブレずに方針を貫いてほしい。それと前政権が混乱した要因

石橋製作所 社長 石橋 和彦氏



「課題の見える化やコミニケーションの強化のため、基幹システムや周辺システムを2021年春に刷新予定だ。当社は80年代に見積もりや工程管理をシステム化するなど早くからIT化を進めてきた。ただ早すぎたため旧システムが陳腐化し、使い勝手も悪くな

変革する意思を社内外に発信

「新政権への要望があれば教えてください。」
 「まずは継続性。これまでの流れを急激に変えることは望まない。国際情勢が大きく変化している中、国の方針を明確に示し、国民が右往左往しなくてよい安定感のある政治に期待する。」

長州産業 社長 岡本 晋氏



「事業は底堅く、将来にわたってニーズは必ずあり、長い目で見れば成長事業だ。新型コロナは社会を大きく変えるが、その変化がグリーンエネルギー社会への転換を促すよう貢献したい。」
 「今後取り組むテーマを教えてください。」
 「企業が事業活動を営む上で最も大切なことは、どれだけ社会に貢献できるかだと思ふ。新型コロナで人の関与の仕方、仕事の仕方は変わっても、この本質は

クリーンエネ社会へ転換促す

「企業概要」
 長州産業(山口県山陽小野田市)1980年(昭55)創業。国内で唯一太陽光発電機器を材料から製造まで一貫生産する。真空プロセッサ装置や小型水素ステーションにも強み。20年3月期売上高は300億円。

ものづくりの技術、いやな臭いも克服。 業界初/特許申請中

家庭浄化槽用 脱臭機

脱臭革命

For Earth, For Life KUBOTA X FUJICO

浄化槽のクボタ浄化槽システムと、脱臭のフジコーが共同開発した、家庭(5人用)です

特長

- 01 浄化槽内の臭いは、独自技術で除去
- 02 臭突管工事が不要
- 03 電気代が月額40円と省エネ

お気軽に問い合わせ下さい
 光触媒上下水道事業部
 water.fujico@kfjco.jp

FUJICO

ISHIBASHI

FACING UP THE SOCIAL ISSUES WITH POWER TRANSMISSION

「使い勝手の良い実験室」であること

お客様にとって歯車装置の

風力発電用歯車装置の長年に渡る開発を通じて培ったノウハウや、大容量負荷試験装置や大型寒冷環境装置をはじめとする特殊設備群、お客様の課題解決の意向に沿うべく真摯に取り組むマインドが石橋製作所にはございます。

風力発電用増速機のみならず、再生可能エネルギー関連、ターボアプリケーション、特殊な用途向け各種増速機の開発をするための「実験室」として、ぜひ石橋製作所をご活用ください

石橋技研のウェブサイトはこちら → <http://www.ishibashi-mfg.com/>

株式会社 石橋製作所/株式会社 石橋技研

東京支店/東京都港区芝大門1-4-4(ノア芝大門5F) 〒105-0012 TEL03(5473)7850 FAX03(5473)7849
 大阪支店/大阪府中央区南本町2-1-1(本町ザンビル4F) 〒541-0054 TEL06(6268)3071 FAX06(6268)8082
 本社工場/福岡県直方市大字上頓野4636-15(直方工業団地内) 〒822-0003 TEL0949(26)3711 FAX0949(26)3902

CICフレンズ

それは、長州産業が目指す未来のコミュニティの総称です。

卓球女子日本代表 石川 佳純

供給される電気は再生可能エネルギー 100%

PREMIUM Smart PV

【プレミアムスマートPV】

太陽電池モジュール ハイブリッドパワーコンディショナ DC/DCコンバータ 蓄電池ユニット

cic 長州産業株式会社

次世代経営者座談会4 ぶっちゃけ会

新型コロナを吹き飛ばせ!

「現在の景況感。当社では何となく受注を確保しているが、採算面では厳しい状況が続いている。船舶不況もあり先行きの受注は不透明だ。メンテナンス部門は通常、定期修繕事は1カ月程度工場を停止して行うが、2-3カ月の期間で行う事例も出てきている。この影響でメンテナンス部門は高い稼働が続いている」

「新型コロナでどのような変化が生まれるでしょうか」

「他社同様、テレワークや在宅勤務が増え、テレビ会議などの活用が進み、このような働き方の理解が進んだことは良かった。しか

「新型コロナウィルスをどう捉えていますか」

「社長になって16年、これは社会を、さらには社員やそのご家族を不安にさせる出来事はなかった。2月以降は不安に寄り添っていくことに会社として相当な努力を傾けてきた。一方で、会社に変革が起きる良いきっかけになった。これまでも社員には変化を促してきたが、既存のビジネスが安定していたことが逆に変革を妨げている面があった」

「自社にはどのような変化をもたらしましたか」

「テレワークという働き方、制度変更を含めて変化に対する拒否反応が薄くな

「鉄鋼業界が苦しんでいます。先行きをどう見ますか」

「売り上げの8割近くが鉄鋼業だが、新型コロナ以前から米中摩擦の影響を受け特に内需が低迷していた。これにコロナが追い打ちをかけ、消耗品の受注は前年より減少しそうだ。ただプラントの改修案件の見通しから、2022年6月期頃までは現状の水準を維持できそうだ。鉄鋼の内需回復は難しいと見ている。コロナの影響による減少分がそのまま回復することはなく、それより低い水準での回復になるだろう」

「新型コロナで働き方や企業経営は大きく変わりますか」

清本鐵工 社長 清本 邦夫氏

柳井電機工業 社長 柳井 智雄氏

戸畑製作所 社長 松本 敏治氏



「海外支社などについて、報告したい内容ではなく、こちらで知りたい情報について、あらかじめフォーマットを決めて記入させるようにした。また対面の営業ができず、人と会えないことで将来の見通しなどの情報交換ができないのは残念だ」

「市場は大きく変わりますか」

「ハレレの場がなくなり、生活の場が貧弱になった影響により個人消費が落ち込んでいる。出口が見えないことに対する不安やゆらぎによって新しい価値観が生まれるのか。こうした変化がモノづくりの会社にも影響するだろう。いろいろ

新しい価値観、モノづくりにも影響

「海外支社などについて、報告したい内容ではなく、こちらで知りたい情報について、あらかじめフォーマットを決めて記入させるようにした。また対面の営業ができず、人と会えないことで将来の見通しなどの情報交換ができないのは残念だ」

「市場は大きく変わりますか」

「ハレレの場がなくなり、生活の場が貧弱になった影響により個人消費が落ち込んでいる。出口が見えないことに対する不安やゆらぎによって新しい価値観が生まれるのか。こうした変化がモノづくりの会社にも影響するだろう。いろいろ



「改革が進めやすくなった。毎日役員会を行うようになったのもその一つ。参加者が社内においても基本ウェルビーイングを改定も、改めるべき姿は」

「お客さまに、ごことん寄り添った課題解決型の企業になるというご期待。モノを売った会社から顧客体験の向上を目指すという視点で会社づくりをしていくために会社のミッションを見直した」

「新しいミッション、お客さまの課題をトコトコ見つける課題を解決する圧

価値を生む会社へ働きがい改革

「改革が進めやすくなった。毎日役員会を行うようになったのもその一つ。参加者が社内においても基本ウェルビーイングを改定も、改めるべき姿は」

「お客さまに、ごことん寄り添った課題解決型の企業になるというご期待。モノを売った会社から顧客体験の向上を目指すという視点で会社づくりをしていくために会社のミッションを見直した」

「新しいミッション、お客さまの課題をトコトコ見つける課題を解決する圧



「内需低迷、IT活用、自動化投資などは新型コロナ発生以前から指摘されてきたことで、それが今更なる勢いで進んでいる。鉄鋼も複数の製鉄所で減産や高炉停止が進められるが、これも急な方針転換ではなく準備期間が前倒されたという印象だ。中小製造業、特に労働集約型の製造工程におけるITや自動化投資は一朝一夕にはいかない。多能工も含めた技能伝承を今更以上に進めなければならぬだろう。そういう意味ではコロナの影響で課題解決のスピードを上げる必要性が高まった」

「今後取り組むべきテーマは何でしょうか」

「中小企業基盤整備機構からアドバイザーを受け入

課題解決のスピードを上げる

「内需低迷、IT活用、自動化投資などは新型コロナ発生以前から指摘されてきたことで、それが今更なる勢いで進んでいる。鉄鋼も複数の製鉄所で減産や高炉停止が進められるが、これも急な方針転換ではなく準備期間が前倒されたという印象だ。中小製造業、特に労働集約型の製造工程におけるITや自動化投資は一朝一夕にはいかない。多能工も含めた技能伝承を今更以上に進めなければならぬだろう。そういう意味ではコロナの影響で課題解決のスピードを上げる必要性が高まった」

「今後取り組むべきテーマは何でしょうか」

「中小企業基盤整備機構からアドバイザーを受け入

未来につながる
“モノ”を創造する

Create the product leading to the future

キヨモト 清本鐵工株式会社
http://www.kiyomoto.co.jp

本社・製品事業本部
宮崎県延岡市土々呂町6丁目1633番地 TEL 0982-24-1111

メンテナンス事業本部
宮崎県延岡市大武町777番地 TEL 0982-23-1290

鑄鋼事業本部
佐賀県武雄市山内町大字鳥海11125番地 TEL 0954-45-3511

IoT 画像解析ソフト
設計 プラント
設備管理 変電所 ドローン
酒造りIoT クレーン
空調 ロボット AI 制御コンピュータ
ロボティクス 施工

ヤナイリョク
柳井力で検索

柳井電機工業株式会社

非鉄金属の鑄造・加工・溶接のパイオニア

鑄造と溶接

純銅・銅合金の鑄造・溶接において国内屈指の技術力
日本・世界の鉄鋼生産に貢献

難燃性マグネシウム合金粉末

マグネシウム合金粉末製造方法開発
積層造形プロセス最適化を推進

北九州オンリーワン企業認定
地域未来牽引企業選定

株式会社 戸畑製作所

本社
〒800-0211 北九州市小倉南区新曾根8番21号
TEL (093)471-7789 http://www.tobata-s.com
FAX (093)472-0124 E-Mail : tosei@tobata-s.com